

マータイさんの日に ケニア大使館で植樹

3月3日

ケニアと日本の国交 日、目黒区八雲のケニ
樹立60周年を祝う記念 ア大使館で行われた。
植樹が「ワンガリ・マ 出席者が「友好の光
ータイさんの日」ケニア という品種のツバキの
フリカ環境デー」の3 苗を公邸の庭に植樹

し、両国の友好が今後
も続くことを願った。
マータイさんはケニ
ア出身で、環境分野で
初のノーベル平和賞を
受賞した。



ツバキの苗を植樹するタフ・イ
リナ駐日大使（中央）と外務省
の松林健一郎アフリカ部審議官
（左）＝ケニア大使館で

式には、タフ・イリ
ナ駐日大使や外務省の
松林健一郎・アフリカ
部審議官、高木諭・毎
日新聞社MOTTAINAI
NAIキャンペーン事
務局長らが出席。イリ
ナ大使が「日本はケニ
アの発展に貢献してい
る。両国の絆はこれか
らより深まる」と祝辞
を述べ、この後に植樹
が行われた。
マータイさんがケニ
アに設立し、アフリカ
で植樹活動を続けてい
る環境NGO「アフリ
カ環境デー」のシャ
ンベルト運動のシヤ
ンベルト運動を通じて、ケ
ニアの環境保全活動の
合言葉にしようと呼び
かけた。賛同する企業
や個人からの寄付金は

同事務局を通じて、ケ
ニアの環境保全活動に送
られている。
【山口昭】